



## 奈良女子大学でCOC+授業『ビジネスプランの作り方』集中講義を開催 ～チャレンジ精神、分析力、コミュニケーション能力等の涵養を図る～

文部科学省が全国で推進する『地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)』<sup>シーオーシープラス</sup>を奈良県内で2015年度から実施する奈良女子大学では、学内のやまと共創郷育センターが中心となって各種授業や取組を推進中である。

※大学が自治体や企業などと協働し、地方における魅力ある就職先の創出・開拓と、その地域が求める人材育成のための教育カリキュラム改革を行う取組に対し、同省が支援する制度。同大学では、県内の自治体や企業と連携して地域を志向した教育並びに社会貢献を推進し、地域の活性化、地域が求める課題解決に資する人材の育成を推進することを目的として取組中。

同プロジェクトの一環として、2019年7月20日と8月3日に2日間・計8コマの『ビジネスプランの作り方』と題した集中講義を開催し、全学部全回生から9名の受講登録があり7名が履修した。講師は南都経済研究所が担当し、ビジネスプラン最終プレゼン時の講評を南都銀行ソリューション営業部が担当した。

本授業では、講師からビジネスプランの構成要素を説明したうえで、履修生自身のアイデアを素材に履修生相互の観点をディスカッションさせ、適宜講師がアドバイスをを行いながら、ビジネスプラン作成のプロセスを具体的に経験することを目的とした。履修生は皆非常に熱心に能動的に授業に取り組み、活発に議論しながら様々なアイデアをビジネスプランの形にすることができた。

『ビジネスプランの作り方』集中講義内容一覧		
コマ	タイトル	内容
第1回	ビジネスプランの必要性について	ビジネスプランを作成する意義の理解を深める。
第2回	ビジネスプランの書き方のノウハウについて	ビジネスプラン作成にあたってのポイントを身に付ける。
第3回	ビジネスプランを考える	アイデアを実行可能なビジネスプランにしてみる。顧客視点、論理的な事業展開などを身に付ける。
第4回		
第5回	作成したビジネスプランの発表・意見交換	発表し講師・履修生と一緒にブラッシュアップを行う。競争優位性やマーケティング、将来ビジョンなどを中心に意見交換・情報交換。
第6回		
第7回	ビジネスプランの改良	業績計画など数値への信頼性を高める。
第8回	改良したビジネスプランへの外部評価と振り返り	外部講師からの評価を受けて、実際のビジネスプランコンテストへのチャレンジを促す。

なお今回作成したうち、「趣味で収入を！販売を目的とした高齢者からでも簡単にできる手芸教室」のプランが、10月に橿原商工会議所が開催した「第5回橿原ビジネスプランコンテスト」で審査員特別賞を受賞した。

今回学んだチャレンジ精神や分析力、情報収集・整理能力、自分の考えを伝えるコミュニケーション能力などをさらに磨いて、今後の新たな挑戦につなげて頂くことを期待したい。(吉村謙一)



各履修者がプレゼン発表時に使用したビジネスプラン概要説明資料と、当日の授業の様子